

2015年9月8日

株式会社日本レースプロモーション

9月12日(土)～13日(日)
2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦
オートポリス大会選手権概要
→混戦のチャンピオン争いから抜け出すのは誰か→

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 白井 裕、所在地:東京都千代田区)は、9月12日(土)～13日(日)の2日間、大分県日田市 オートポリス インターナショナルレーシングコース(1周:4.674km)で開催される「2015年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第5戦オートポリス大会」について選手権概要を発表します。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、全7戦、日本全国6カ所のサーキットを11チーム(エントリー)、国内外の19名(19台)のドライバー(※1)が転戦しチャンピオンが争われる、アジア地域唯一の国際格式選手権シリーズです。

(※1)ドライバー:国内:12名、海外:6カ国(イギリス、ドイツ、イタリア、ベルギー、ブラジル、インド)、7名

ここまで全7戦中4戦を終え、混戦が続く今年のスーパーフォーミュラ。前戦終了時点でのポイントランキングは第2戦岡山大会・第4戦ツインリンクもてぎ大会で今シーズン唯一2勝をあげている石浦宏明(プロモュー/セルモ・インギング)が32ポイントでシリーズトップ。続いて、第3戦富士スピードウェイ大会で1勝を上げた、ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)が25ポイントで2位、そして優勝こそないものの、怪我で欠場した大会を除く全レースで2位を獲得している中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が24ポイントで3位、開幕戦鈴鹿大会を制したアンドレ・ロッター(ペトロナス・チーム・トムス)が20ポイントで4位と、4人のドライバーが12ポイント差で接戦を繰り広げています。この4人のドライバーの中から一歩抜け出すドライバーが出るのか、今季未だ優勝のない新たなドライバーがランキング争いに加わるのかが注目される一戦となります。

また本年のオートポリス大会は、他の大会と同様にピットイン時の給油が認められたことにより、いろいろな作戦を採ることが可能となり、「SF14」本来の速さで戦うレースとしても大いに注目されます。



ドライバーズポイント32ポイントでランキング 1 位のプロモュー/セルモ・インギング #38 石浦 宏明

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

人 NINKI-ICHI
人気酒造

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラとは？

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、11チーム(エントラント)、国内外の19名(19台)(海外6国、7名:イギリス、ドイツ、イタリア、ベルギー、ブラジル、インド)のドライバーで争われており、各レースの成績に応じてドライバーとチームにポイントが付与され、ポイント合計の多い順に年間シリーズ順位が決定いたします。

2015年シリーズ選手権 ポイントシステム

| 順位 | 優勝 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位以下 | pp |
|---------|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|------|----|
| 1大会1レース | 10 | 8 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| 1大会2レース | 5 | 4 | 3 | 2.5 | 2 | 1.5 | 1 | 0.5 | 0 | 1 |

*P. P. :ポールポジション(予選1位)には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

*1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

*1大会2レース制の場合、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

*最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム(エントラント)が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

3. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオンドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより賞金とシリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付されます。また年間チャンピオンチームには経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与されます。

4. レース車両

シャシーはダラーラ社(イタリア)製のSF14。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量2,000cc、直列4気筒ダイレクトインジェクション、Honda HR-414EまたはTOYOTA RI4Aを使用しています。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイクです。SF14は、世界最高峰のフォーミュラ1マシンと同等のコーナリングスピードで、国内外トップドライバーにより白熱したドライビングバトルが繰り広げられています。

5. オーバーテイクシステム

エンジンに燃料リストラクター(燃料流量規制システム)を活用し、燃料供給量を一時的に上げ、通常時の約110%のパワー(約30馬力)(※1)を発生させることによりオーバーテイクをより促すシステムです。ステアリングにあるボタンを操作し、1回のレースにつき原則5回、各20秒間使用可能となります。使用中はドライバーのヘルメット後方にあるランプ(オーバーテイクランプ=OTL)が点滅し、観客からも視認できます。またポイントリーダードライバーは、赤色オーバーテイクランプ(リーダーズレッド)を装着しています。尚、このシステムは、スーパーフォーミュラ独自の仕組みです。

(※1)オーバーテイクシステムのパワーの上がり方は、レースによって設定が異なり、富士と鈴鹿大会は約105%、その他大会は約110%となります。

6. 公式予選 -ノックアウト方式-

公式予選はノックアウト方式(※2)で行われます。予選時間を3つに分け、短いアタック時間の中、好タイムが出なければ文字どおりノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。Q1でベスト14位に、Q2でベスト8位に無理なく勝ち残り、Q3でベストタイムを記録して上位につけるといった流れが理想的な予選運びとなります。

(※2) 19台エントリーの場合:Q1(20分間)で15位から19位までのスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2(7分間)を行い9位から14位までのスタート位置を決定します。さらに10分間のインターバルの後、Q3(7分間)を行い、1~8位までの決勝レーススタート位置を決定します。

7. 決勝レース

決勝レースは、オートポリス インターナショナルレーシングコース(1周:4.674km)コースを54周、トータル252.396kmで行なわれます。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

| 日程 | ラウンド/サーキット | 予選方式 | 決勝レース方式 |
|-----------|-----------------|--------|---------|
| 4/ 18~19 | 第1戦/鈴鹿サーキット | ノックアウト | 250km |
| 5/ 23~24 | 第2戦/岡山国際サーキット | ノックアウト | 250km |
| 7/ 18~19 | 第3戦/富士スピードウェイ | ノックアウト | 250km |
| 8/ 22~23 | 第4戦/ツインリンクもてぎ | ノックアウト | 250km |
| 9/ 12~13 | 第5戦/オートポリス | ノックアウト | 250km |
| 10/ 17~18 | 第6戦/スポーツランドSUGO | ノックアウト | 250km |
| 11/ 7~ 8 | 第7戦/鈴鹿サーキット | ノックアウト | 2レース制 |

8. オートポリス インターナショナルレーシングコースについて

全長4,674mの長さを誇る国際公認コース。ホームストレートは902m、高低差は52メートル、最大上り勾配7.2%、下り勾配10%のアップダウンの激しいテクニカルコースです。日本では珍しくピットロードがコースの外側にあり、ピットから見るとマシンの走行方向が他のサーキットと逆になっています。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦 オートポリス大会 エントリーリスト

(シャシー:SF14、タイヤ:ブリヂストン)

| No. | ドライバー | 生年月日 出身地 | チーム 監督 | エンジン |
|-----|--|----------------------|--|------------------|
| 1 | 中嶋 一貴 Kazuki Nakajima | 1985.1.11 日本 愛知県 | PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス) 舘 信秀 | TOYOTA R14A |
| 2 | アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer | 1981.11.19 ドイツ | | |
| 3 | ジェームス・ロシター James Rossiter | 1983.8.25 イギリス | KONDO RACING (コンドー レーシング) 近藤 真彦 | TOYOTA R14A |
| 4 | ウィリアム・ブラー William Buller | 1992.9.17 イギリス | | |
| 7 | 平川 亮 Ryo Hirakawa | 1994.3.7 日本 広島県 | KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナス スノコ チーム ルマン) 土沼 広芳 | TOYOTA R14A |
| 8 | 小林 可夢偉 Kamui Kobayashi | 1986.9.13 日本 兵庫県 | | |
| 10 | 塚越 広大 Koudai Tsukakoshi | 1986.11.20 日本 栃木県 | REAL RACING (リアル レーシング) 金石 勝智 | Honda HR-414E |
| 11 | 伊沢 拓也 Takuya Izawa | 1984.6.1 日本 東京都 | | |
| 16 | 山本 尚貴 Naoki Yamamoto | 1988.7.11 日本 栃木県 | TEAM 無限 (チーム ムゲン) 手塚 長孝 | Honda HR-414E |
| 18 | 中山 雄一 Yuichi Nakayama | 1991.7.25 日本 東京都 | KCMG (ケーシーエムジー) 土居 隆二 | TOYOTA R14A |
| 19 | ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira | 1981.7.13 ブラジル | LENOVO TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル) 星野 一義 | TOYOTA R14A |
| 20 | アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli | 1990.2.14 イタリア | | |
| 34 | 小暮 卓史 Takashi Kogure | 1980.8.1 日本 群馬県 | DRAGO CORSE (ドラゴ コルセ) 道上 龍 | Honda HR-414E |
| 38 | 石浦 宏明 Hiroaki Ishiura | 1981.4.23 日本 東京都 | P.MU/CERUMO-INGING (プロミュー/セルモ・インギング) 立川 祐路 | TOYOTA R14A |
| 39 | 国本 雄資 Yuji Kunimoto | 1990.9.12 日本 神奈川県 | | |
| 40 | 野尻 智紀 Tomoki Nojiri | 1989.9.15 日本 茨城県 | DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンディライオンレーシング) 村岡 潔 | Honda HR-414E |
| 41 | ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan | 1977.1.14 インド | | |
| 64 | 中嶋 大祐 Daisuke Nakajima | 1989.1.29 日本/愛知県 | NAKAJIMA RACING (ナカジマレーシング) 中嶋 悟 | Honda HR-414E |
| 65 | ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette | 1986.2.23 ベルギー | | |

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ シリーズポイントランキング

ドライバーズ・ポイントランキング

| Po. | No. | Driver | Points | Gap | 4/19 | 5/24 | 7/19 | 8/23 | 9/13 | 10/18 | 11/8 | |
|-----|-----|-------------|-----------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|--------|--------|
| | | | | | SUZUKA | OKAYAMA | FUJI | MOTEGI | AUTOPOLIS | SUGO | SUZUKA | SUZUKA |
| | | | | | Rd.1 | Rd.2 | Rd.3 | Rd.4 | Rd.5 | Rd.6 | Rd.7-1 | Rd.7-2 |
| 1 | 38 | 石浦宏明 | 32 | | 4 | 11 | 6 | 11 | | | | |
| 2 | 19 | J.P.デ・オリベイラ | 25 | -7 | 5 | 4 | 10 | 6 | | | | |
| 3 | 1 | 中嶋一貴 | 24 | -8 | 8 | — | 8 | 8 | | | | |
| 4 | 2 | A.ロッテラー | 20 | -12 | 10 | 1 | 4 | 5 | | | | |
| 5 | 40 | 野尻智紀 | 11 | -21 | 1 | 6 | 1 | 3 | | | | |
| 6 | 8 | 小林可夢偉 | 8 | -24 | — | 8 | — | — | | | | |
| 7 | 16 | 山本尚貴 | 7 | -25 | <u>1</u> | 5 | — | 1 | | | | |
| 8 | 64 | 中嶋大祐 | 7 | -25 | 3 | — | — | 4 | | | | |
| 9 | 41 | N.カーティケヤン | 6 | -26 | 6 | — | — | — | | | | |
| 10 | 39 | 国本雄資 | 5 | -27 | — | — | 5 | — | | | | |
| 11 | 7 | 平川亮 | 5 | -27 | — | — | 3 | 2 | | | | |
| 12 | 20 | A.カルダレッリ | 4 | -28 | — | 3 | 1 | — | | | | |
| 13 | 11 | 伊沢拓也 | 4 | -28 | 2 | 2 | — | — | | | | |
| 14 | 3 | J.ロシター | 2 | -30 | — | — | 2 | — | | | | |
| | 4 | W.ブラー | — | -32 | — | — | — | — | | | | |
| | 34 | 小暮卓史 | — | -32 | — | — | — | — | | | | |
| | 65 | B.バケット | — | -32 | — | — | — | — | | | | |
| | 18 | 中山雄一 | — | -32 | — | — | — | — | | | | |
| | 10 | 塚越広大 | — | -32 | — | — | — | — | | | | |
| | 1 | 大嶋和也 | — | -32 | — | — | — | — | | | | |

* 表中ポイント数字の **太字**:優勝 下線:予選ポールポジション

チーム・ポイントランキング

| Po. | No. | Team | Points | Gap | 4/19 | 5/24 | 7/19 | 8/23 | 9/13 | 10/18 | 11/8 | |
|-----|-------|------------------------------|-----------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|--------|--------|
| | | | | | SUZUKA | OKAYAMA | FUJI | MOTEGI | AUTOPOLIS | SUGO | SUZUKA | SUZUKA |
| | | | | | Rd.1 | Rd.2 | Rd.3 | Rd.4 | Rd.5 | Rd.6 | Rd.7-1 | Rd.7-2 |
| 1 | 1,2 | PETRONAS TEAM TOM'S | 44 | | 18 | 1 | 12 | 13 | | | | |
| 2 | 38,39 | P.MU/CERUMO-INGING | 35 | -9 | 4 | 10 | 11 | 10 | | | | |
| 3 | 19,20 | LENOVO TEAM IMPUL | 28 | -16 | 5 | 7 | 10 | 6 | | | | |
| 4 | 40,41 | DOCOMO TEAM DANDELION RACING | 17 | -27 | 7 | 6 | 1 | 3 | | | | |
| 5 | 7,8 | KYGNUS SUNOCO Team LeMans | 13 | -31 | — | 8 | 3 | 2 | | | | |
| 6 | 64,65 | NAKAJIMA RACING | 7 | -37 | 3 | — | — | 4 | | | | |
| 7 | 16 | TEAM 無限 | 6 | -38 | — | 5 | — | 1 | | | | |
| 8 | 10,11 | REAL RACING | 4 | -40 | 2 | 2 | — | — | | | | |
| 9 | 3,4 | KONDO RACING | 2 | -42 | — | — | 2 | — | | | | |
| | 34 | DRAGO CORSE | — | -44 | — | — | — | — | | | | |
| | 18 | KCMG | — | -44 | — | — | — | — | | | | |

* 表中ポイント数字の **太字**:優勝

* チームポイント:各チーム(エントラント)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。同一チーム(エントラント)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

—開催概要—

- 大会名称 : オートポリス スーパー2&4レース 2015
2015 全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦 オートポリス
MFJ全日本ロードレース選手権第6戦スーパーバイクレース in 九州
- オーガナイザー : 株式会社オートポリス
オートポリス倶楽部
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 協力: 株式会社ブライト
株式会社テレビ熊本(TKU)
- 後援 : 文部科学省／観光庁／九州運輸局／大分県／熊本県／日田市／菊池市／阿蘇市／柳川市／大津町／小国町／
南小国町／産山村／日田市教育委員／菊池市教育委員会／阿蘇市教育委員会／柳川市教育委員会／
大津町教育委員会／小国町教育委員会／南小国町教育委員会／産山村教育委員会／日田市観光協会／
菊池観光協会／阿蘇市観光協会／柳川市観光協会／肥後おおづ観光協会／小国町ツーリズム協会／
杖立温泉観光旅館協同組合／南小国町観光協会／産山村観光協会
- 同日開催 : GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 西日本シリーズ第3戦
Honda N-ONE OWNER'S CUP 第8戦

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

全人 NINKI-ICHI
人気酒造

【TV放映予定】

■ J SPORTS

全7戦の予選と決勝の模様をライブ中継。その他、再放送やレースダイジェスト番組も放送

- ・予選放送: 2015年9月12日(土) 14:30~16:25(生放送) : JSPORTS 3
- ・決勝放送: 2015年9月13日(日) 14:30~17:00(生放送) : JSPORTS 4
- ・ダイジェスト: 2015年10月29日(木) 23:40~24:00 : JSPORTS 1

■ BSフジ

全7戦のレースハイライトとドライバー・チームに焦点をあてたミニドキュメンタリー番組「スーパーフォーミュラ Go On!」を放送。

- ・初回放送: 2015年9月18日(金) 24:10~25:05 ※特集: 石浦宏明選手・立川祐路監督(予定)
- ・再放送: 2015年9月26日(土) 20:00~20:55

■ フジテレビCS放送「フジテレビNEXTライブ・プレミアム」

全7戦のレースハイライトと、参戦ドライバーをゲストに迎えて、スーパーフォーミュラの魅力や、ドライバーの本音などを楽しくお届けするスタジオトーク番組「スーパーフォーミュラTV」を放送。インターネット有料チャンネル「フジテレビNEXTsmart」でも同時配信

- ・初回放送: 2015年9月18日(金) 22:30~23:00 ・スタジオゲスト: J.P.デ・オリベイラ選手(予定)
- ・再放送: 有り

※詳しい放送スケジュールについては、各番組オフィシャルウェブサイト、もしくは「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

○映像の配信

■ GYAO!

大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。

配信映像は無料動画ステーションGYAO!オフィシャルページ(<http://gyao.yahoo.co.jp/p/00830/v09524/>)から視聴可能です。

※配信日時は変更となる場合があります。

■ YouTube

予選ならびに決勝の競技映像をダイジェスト版にて当日夜配信。

※配信日時は変更となる場合があります。

詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

人気酒造

【チケット情報】

●前売観戦券(2日間有効)

大人1名:4,200円

※中学生以下は保護者同伴に限り入場無料

●パドック&ピットウォークパス

予選日:3,000円

決勝日:5,000円

※高校生以上対象/別途入場券必要

●ピットウォーク券

予選日:1,000円

決勝日:1,500円

※高校生以上対象/別途入場券必要

●きつずパス

予選日:1,000円

決勝日:1,000円

※小・中学生対象(入場券不要)/入場は保護者同伴

※観戦情報、チケットなどの詳細は、オートポリス公式サイト

レースチケットのご案内(<http://www.autopolis.jp/2and4/ticket/index.html>)をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
e-mail:media@superformula.net
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135
広報担当:中野 聖二 携帯電話:090-7203-1623
e-mail:media@jrp-inc.net